

諸外国の意匠制度における画像デザインの保護状況

2012年11月
特許庁

1 意匠制度の概要

主な特徴

	日本	米国	欧州共同体商標意匠庁	韓国
事前審査の有無	○	○	×	△(分野別無審査制度。 画像デザインは無審査)
存続期間	20年	14年	25年	15年
損害賠償	○	○	×(加盟国の法令による)	○
過失推定	○	×	×	○
差止請求権	○	○	○	○
刑事罰の有無	○	×	×(加盟国の法令による)	○
ハーグ協定ジュネーブアクト加盟の有無	×(加盟に向けて検討中)	×(加盟に向けて検討中)	○	×(加盟に向けて検討中)
ロカルノ協定加盟の有無	×(加盟に向けて検討中)	×	×	○

2 画像デザインの保護状況

	日本	米国	欧州共同体商標意匠庁	韓国
画像デザインの保護	物品の機能を発揮する状態にするための操作に用いられる画像が物品の部分の意匠として保護される。	表示画面に表示される画像デザインについては「物品に具現化されたもの」として保護される。	グラフィカル・ユーザー・インターフェース及びアイコンが製品として保護される。	表示機器等の物品に表示された状態の画像が物品の部分の意匠として保護される。
効力の範囲	<p>■意匠権者は、業として登録意匠及びこれに類似する意匠を実施する権利を占有する。</p> <p>■したがって、「具体的な物品」の共通性と「画像の用途及び機能」の共通性により効力範囲は限定される。</p>	<p>■画像デザインを表示することができる多様な物品や無体物であるソフトウェア等に及ぶと考えられる。</p> <p>■画像デザイン自体を保護対象とした場合と同様の広い権利範囲を有していると考えられる。</p>	<p>■意匠保護の範囲は、情報に通じた使用者にとって異なる全体的印象を与えない意匠を含む範囲。</p> <p>■画像デザイン自体が保護対象となっているため、画像デザインを表示するあらゆる物品に権利が及ぶものと考えられる。</p> <p>■製品の名称は意匠の保護範囲に影響を与えないこととされているため、理論的には電子的に表示された場合のみならず、製品に印刷した場合等にも権利が及ぶ。</p>	<p>■グラフィカル・ユーザー・インターフェース等の画像デザイン自体が保護対象とし、あらゆる物品に権利が及ぶよう現在法改正を検討中。</p>

保護対象各国比較

○:保護あり ×:保護なし △:条件付保護あり

	日本	米国	欧州	韓国
専用機の組み込み画像	△	○	○	○
汎用機のOSの画像	×	○	○	○
アプリケーション・ソフトウェアの画像	×	○	○	○
ゲームソフトの画像	×	○	○	○
アイコン自体	△	○	○	△
ウェブページ画像	×	○	○	○
壁紙画像	×	○	○	○

画像デザインの累計意匠登録件数

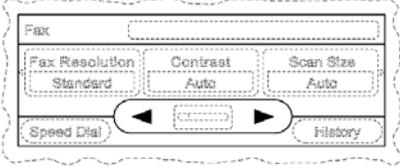
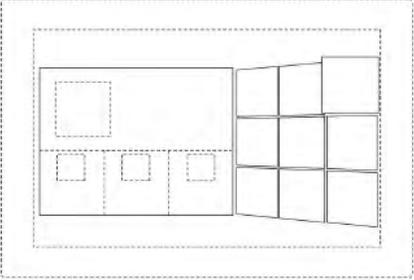
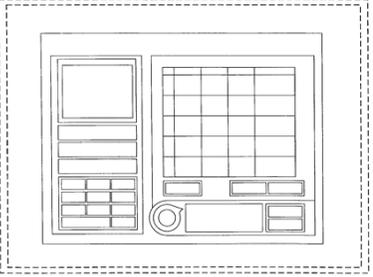
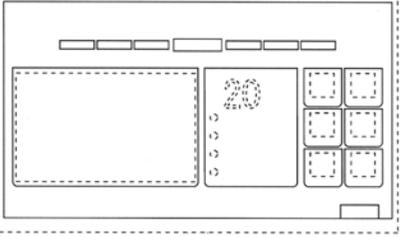
日本	米国	欧州	韓国
約 2,600 件	約 3,500 件	約 9,000 件	約 3,900 件

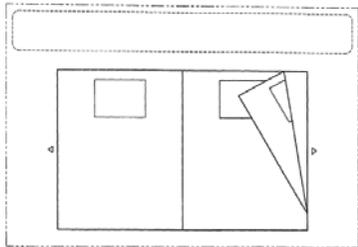
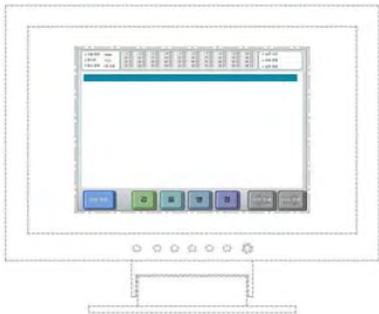
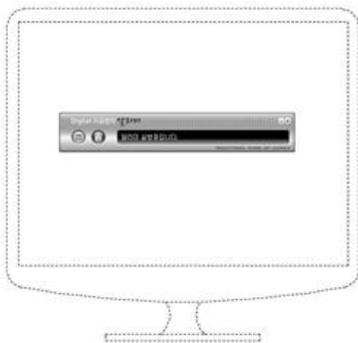
法改正後には○になる。

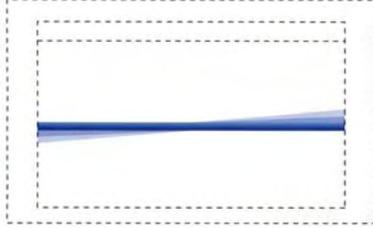
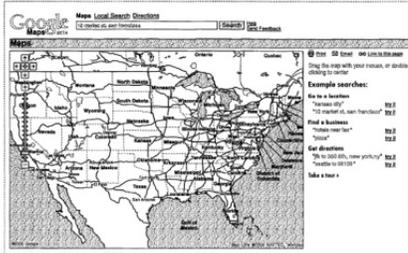
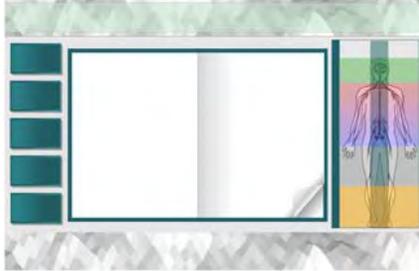
(2012月11月現在)

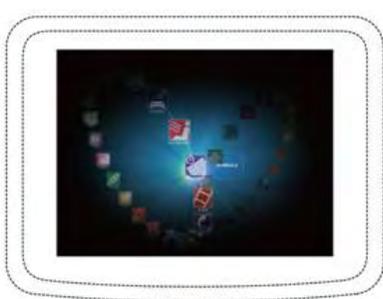
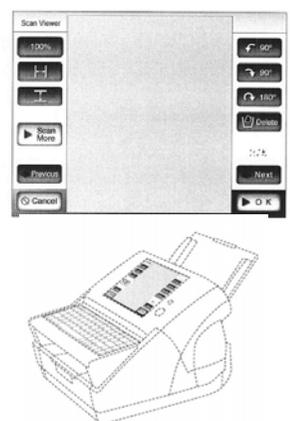
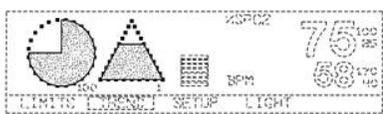
OSの画像

	日本	米国	欧州共同体意匠商標庁	韓国
	<p>×</p>	 <p>Graphical user interface for a display screen or portion thereof Apple Inc. D604,305</p>	 <p>Graphical user interfaces for a display screen or portion thereof Apple Inc. 001227201-0043</p>	 <p>画像デザインが表示された移動通信機器 Apple Inc. 3005386730000</p>

	日本	米国	欧州共同体意匠商標庁	韓国
日本企業	×	 <p>Computer icon image for a portion of a display screen Brother Industries, Ltd D599,373</p>	 <p>Graphical user interfaces (part of -) Sony Corporation 001937160-0010</p>	事例を発見せず
	×	 <p>Computer generated image for a display panel or screen Sony Corporation D420,995</p>	 <p>Screen displays Kabushiki Kaisha Toshiba 002092270-0001</p>	事例を発見せず

	日本	米国	欧州共同体意匠商標庁	韓国
外国企業	×	 <p>User interface for a portion of a display screen Adobe Systems Incorporated D633,917</p>	 <p>Display screens with user interface MICROSOFT CORPORATION 001325864-0047</p>	 <p>画像デザインが表示されたコンピュータモニター JS Data Systems 3005460240000</p>
	×	 <p>Graphical user interface for a display screen or portion thereof OpenPeak Inc. D639,818</p>	 <p>Graphical user interfaces Ravensbeck Limited 002021618-0003</p>	 <p>モニター表示機 WEBCASH CORP 3005611600000</p>

	日本	米国	欧州共同体意匠商標庁	韓国
日本企業	×	事例を発見せず	 <p>Extracts of web designs PANASONIC CORPORATION 000475116-0001</p>	事例を発見せず
外国企業	×	 <p>Display screen with graphical user interface Google Inc. D621,846</p>	 <p>Extracts of web designs Pradera Rivero, Jose Ignacio 000616974-0001</p>	 <p>電子計算機モニター WEBCASH CORP 3006024270000</p>

	日本	米国	欧州共同体意匠商標庁	韓国
日本企業	 <p>車載用モニター パナソニック株式会社 意匠登録第1441634号</p>	 <p>Display panel with icons for electronic device PFU Limited D593,115</p>	 <p>Graphical user interfaces NT Tool Corporation 001773474-0001</p>	 <p>デジタルスチルカメラ SONY CORPORATION 3006137440000</p>
	 <p>デジタルカメラ サムスン エレクトロニクス カンパニー リミテッド 意匠登録第1456916号</p>	 <p>Circular satseconds indicator and triangular saturation pattern detection indicator for a patient monitor display panel Nellcor Puritan Bennett LLC D626,561</p>	 <p>Washing machines (part of -) SAMSUNG ELECTRONICS CO, LTD 001993551-0002</p>	 <p>重機車両用運行情報表示パネル Doosan Infracore Co, LTD 3005956770000</p>
外国企業				

■ 第6回高度技術知的財産権国際会議

テーマ：GUIの知的財産保護

中国精華大学大学院 知的財産権法研究センター主催

2012年4月25日開催

中国専利法の外観設計(意匠権)でのGUIの保護について、国家知識産権局専利復審委員会の張鵬氏をコメンテーターとして、中国社会科学院知的財産権研究センターの管育鷹副教授、国家知識産権局知的財産権開発研究センターの謝小勇氏、他3名の法学研究者によるパネルディスカッションが行われ、GUIの専利外観設計(意匠権)での保護の重要性に就いて議論が行われた。

国家知識産権局知的財産権開発研究センターの謝小勇氏から、専利外観設計で既にセグメント表示の画像デザインが保護されている事例、専用機としての画像デザインが保護されている事例の紹介があった。

< 現行の、中国専利法の下で保護されているデザインの例 >

【事例1: 専利番号03316032.5】

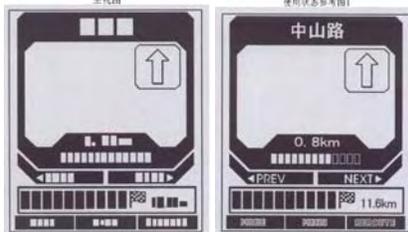
主视图



【事例2: 専利番号200530120565.5】

主视图

使用状态参考图1



【事例3: 専利番号200530005880.3】

主视图P1



【事例4: 専利番号200430013767.5】

主视图

使用状态参考图



■ 第4回日中意匠制度シンポジウム

JETRO、中国全国専利代理人協会主催

2012年8月29日開催

「中国における意匠登録出願及び審査状況の紹介」にてSIPO復審委員会副主任 賈海岩氏から、SIPOにおける中国専利法における意匠分野の主要論点として以下の説明があった。

1. ハーグ協定

SIPOは、ハーグ協定加盟についての調査研究を行っている。

2. GUIの保護

SIPOでは、技術発展に伴い、各国でGUIに意匠権を与えていることに着目している。

SIPOでGUIの意匠権での保護の研究を行っている。

■ WIPOハーグ協定作業部会

2012年11月5日～7日開催

ハーグ協定WG開催に当たってのWIPOガリ事務局長挨拶において、ハーグ協定に、米国の加盟が近いこと、日本、中国、韓国、ASEANもそれぞれ加盟を検討しており、ハーグシステムの今後発展に期待する旨のコメントがあった。

■ 米中長官会合

USPTOカッポス長官のオフィシャルブログ(2012年6月1日)にて、SIPO田局長との米中長官会合においてGUIの意匠保護について話題にのぼったことについて言及

■ 知的財産問題研究グループ(IPG)からの意見書

2011年6月30日提出

中国知財制度のあり方として、研究開発成果及びブランドを適切に保護するため、「技術の進展に対応した保護範囲の拡大(画面意匠の保護など)」が必要であり、中国政府に働きかけを望む旨の意見が、特許庁に対して提出された。(産業構造審議会 第16回知的財産政策部会(平成23年7月19日開催)参考資料)